
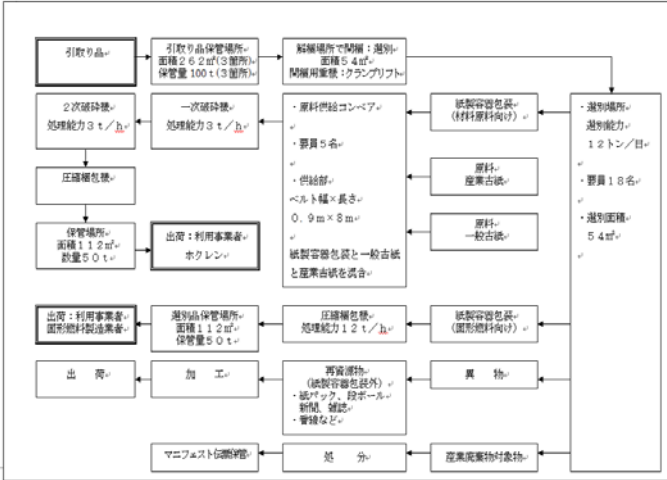


## 1.2 株式会社丸升増田本店

### 1.2.1 事業者情報

名 称	株式会社丸升増田本店			
本社住所	〒060-0007			
資本金、出資金	500,000 千円			
従業員数	104 人			
設立年月日	昭和 36 年			
URL	<a href="http://www.masuda-net.co.jp">http://www.masuda-net.co.jp</a>			
事業概要	製紙原料の回収及び販売 包装資材の販売 金属くずの回収及び販売 一般廃棄物(紙くず)収集運搬及び処分 産業廃棄物収集運搬及び処分 古紙破碎解繊物の製造及び販売			
事業所写真				
問合せ先窓口	部署名	北広島エコファクトリー		
	担当者名	村山 能隆		
	連絡先	電話番号	011-632-0311	
		FAX	011-632-0211	
Eメールアドレス		info@masuda-net.co.jp		

1.2.2 技術情報

キーワード	古紙・敷料・あんしん君		
技術名称	古紙破碎解織解物製造技術		
技術の分類	破碎・選別		
目的・用途	あんしん君(家畜敷料)		
特長	水分吸収性・安定供給・安全性が高い・発酵時の分解性が良い		
設備、製品等の写真、イメージ			
処理フロー図	<p style="text-align: center;">再生処理工程ブロックフロー図（北広島材料：平場で選別を行う場合）</p> 		
廃棄物の種類	一廃	その他 (その他紙製容器)	受入条件、形状 飲料用紙製容器 (アルミ使用のものを除く) 段ボール以外の紙製容器
供給資源・製品	古紙破碎解織解物(あんしん君)		形状 標準サイズ W800×D900×H900
アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例) 処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	他の敷料と比較して ・年間を通じ安定供給できる ・含水率が低いいため敷料由来の病気の低減 ・堆肥化の時間短縮 ・吸水性が高いため少量の使用ですむ
	製品購入者側のメリット	例) 環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	

### 1.2.3 実績情報



	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	紙製容器包装	263.20	14.14	t
受入可能量	紙製容器包装	-	非公開	t
販売実績量の推移	古紙破碎解繊物	非公開	非公開	
主な調達先	北広島市、倶知安町			
主な供給先	ホクレン農業協同組合連合会			
設備投資の実績 (過去 5 年間)	平成 23 年度循環資源利用促進施設設備整備費補助金を利用し平成 24 年 11 月より RPF 施設の稼働			
補助金等支援策の活用 実績(過去 5 年間)	平成 23 年度循環資源利用促進施設設備整備費補助金を利用し平成 24 年 11 月より RPF 施設の稼働			

## 2.2 中沼雑がみ選別センター

### 2.2.1 事業者情報

名 称	中沼雑がみ選別センター			
本社住所	〒060-8611	札幌市中央区北1条西2丁目(札幌市役所)		
資本金、出資金	千円			
従業員数	37 人			
設立年月日	平成 21 年			
URL	<a href="http://www.kankyou-sapporo.jp/jigyo/jigyo02.html">http://www.kankyou-sapporo.jp/jigyo/jigyo02.html</a>			
事業概要	市内で分別収集した「雑がみ」を対象に、再商品化できる状態にするため選別・梱包・保管する施設です。			
事業所写真				
問合せ先窓口	部署名	中沼雑がみ選別センター		
	担当者名	小幡 善昭		
	連絡先	電話番号	011-791-1074	
		FAX	011-790-1431	
Eメールアドレス		obata@kankyou-sapporo.jp		

### 2.2.2 技術情報

キーワード	紙類			
技術名称	選別・圧縮・保管			
技術の分類	破碎・選別			
目的・用途	選別された「雑がみ」は、再商品化事業者等に売却します。			
設備、製品等の写真、イメージ	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>(手選別ライン)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(梱包機)</p> </div> </div>			
処理フロー図	雑がみ(新聞・雑誌・ダンボール)⇒一次手選別⇒破袋機⇒除袋機⇒磁選機⇒二次手選別⇒ペール化			
廃棄物の種類	一廃	古紙	受入条件、形状	ごみ袋
供給資源・製品	雑がみ規格外品		形状	ペール寸法: 1.1m×1.0m×2.0m

### 2.2.3 実績情報

	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	紙類	0	14,030	トン
受入可能量 (処理能力)	紙類	-	85	トン/日
販売実績量の推移	古紙	0	876	トン
	雑がみ規格外品	0	10,029	トン
主な調達先	札幌市内の家庭ごみ			
主な供給先	古紙—札幌市製紙原料事業協同組合 雑がみ規格外品—エコフィスジャパン(株)・(株)イーアンドエム			

## 7.1 (株)かずさクリーンシステム

### 7.1.1 事業者情報

名 称	(株)かずさクリーンシステム			
本社住所	〒292-0836	千葉県木更津市新港 17-2		
資本金、出資金	2,000,000 千円			
従業員数	12 人			
設立年月日	平成 10 年			
URL	<a href="http://www.kazusa-cs.co.jp/">http://www.kazusa-cs.co.jp/</a>			
事業概要	4 市(木更津市/君津市/富津市/袖ヶ浦市)の一般廃棄物及び条例により受け入れる産業廃棄物を中間処理			
事業所写真				
問合せ先窓口	部署名	総務部		
	担当者名	阿部隆男		
	連絡先	電話番号	0438-30-2071	
		FAX	0438-30-2077	
E メールアドレス		abe.takao@kazusa-cs.co.jp		

7.1.2 技術情報

技術名称	直接溶融・資源化システム			
技術の分類	ガス化溶融			
目的・用途	資源選別後の多様なごみを溶融			
特長	ごみを高温溶融し、スラグ・メタルに再生			
設備、製品等の写真、イメージ				
処理フロー図				
廃棄物の種類	一廃	可燃ごみ	受入条件、形状	
	一廃	汚泥	受入条件、形状	
	一廃	その他(不燃ごみ)	受入条件、形状	資源選別後
	産廃	その他(紙くず等)	受入条件、形状	
供給資源・製品	スラグ		形状	
	メタル		形状	

アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例) 処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	スラグ、メタルは埋立処分されず、新たな資源としてリサイクル可能 スラグ: 路盤材等として活用 メタル: 製鉄用資源として活用
	製品購入者側のメリット	例) 環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	上記資源を安価に購入 購入価格: 約10円/t

### 7.1.3 実績情報

	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	一廃(可燃ごみ)	104,162	104,111	t
	一廃(不燃ごみ)	2,209	1,432	t
	一廃(汚泥)	4,289	4,472	t
	産廃(可燃ごみ他)	209	254	t
受入可能量	一廃、産廃	-	450	t/日
販売実績量の推移	スラグ	12,118	8,731	t
	メタル	1,454	1,106	t
主な調達先	ごみ: 一般家庭及び事業者(自治体経由)			
主な供給先	スラグ: 自治体、土木業者他   メタル: 製鉄所他			



## 14.1 株式会社 DINS 堺 RAC 事業所

### 14.1.1 事業者情報

名 称	株式会社 DINS 堺 RAC 事業所			
本社住所	〒592-8331	大阪府堺市西区築港新町四丁 2 番 3 号		
資本金、出資金	96,000 千円			
従業員数	47 名			
設立年月日	平成 16 年 3 月 25 日			
URL	<a href="http://www.dinsgr.co.jp/dins_sakai/">http://www.dinsgr.co.jp/dins_sakai/</a>			
事業概要	24,000m <sup>2</sup> の敷地に、11,000m <sup>2</sup> の建屋という広大な敷地にて建設現場や工場からの混合廃棄物を受け入れ、高度選別によって製紙や鉄・非鉄の精錬工程に提供するマテリアル原料を確保。また、良質な可燃物やリサイクル原料は、大栄環境グループの各施設へ送られ、サーマルリサイクル及び路盤材や無水石膏、RPF などの再生製品となり、再資源化の促進に貢献している。			
事業所写真				
問合せ先窓口	部署名	株式会社 DINS 堺 総務グループ		
	担当者名	室賀 英治		
	連絡先	電話番号	072-245-7777	
		FAX	072-245-7930	
E メールアドレス		muroga8584@dinsgr.co.jp		

14.1.2 技術情報(1)

キーワード	収集、運搬、保管、非飛散性アスベスト			
技術名称	産業廃棄物の収集運搬、積替え保管			
技術の分類	収集・運搬・保管			
目的・用途	排出事業者様の現場(建築現場、解体現場、工場等)から排出される廃棄物を適切に運搬する。			
特長	排出事業者様の現場にコンテナの設置を行い、お客様の要望に応じて適時引取りに伺う。運搬時に飛散・漏洩する事が無いよう、コンテナ上部にシート掛けを行う。また、非飛散性アスベストについては、客先にてフレコン2重梱包を行って頂き、弊社保管ヤードにて適切に積替え保管を行う。			
設備、製品等の写真、イメージ				
処理フロー図				
廃棄物の種類	産廃	古紙	受入条件、形状	見積書による
	一廃・産廃	廃木材	受入条件、形状	見積書による
	産廃	繊維くず	受入条件、形状	見積書による
	産廃	可燃ごみ	受入条件、形状	見積書による
	産廃	廃プラスチック類 (PET除く)	受入条件、形状	見積書による
	産廃	ゴムくず	受入条件、形状	見積書による
	産廃	ガラスくず	受入条件、形状	見積書による
	産廃	陶磁器くず	受入条件、形状	見積書による
アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例) 処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	収集運搬、中間処理、最終処分(グループ会社処分場)の一連の処理委託により、安心・信頼して廃棄物処理を委託出来る。	
	製品購入者側のメリット	例) 環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	全車NOx・PM法基準適合車を使用。弊社はエコアクション21を取得しており、アイドリングストップ、エコ運転を心掛けている。エコ運転については、デジタコにて点数管理。	

14.1.3 技術情報(2)

キーワード	破砕、選別、高度選別、屋内処理、建設系廃棄物、工場系廃棄物			
技術名称	産業廃棄物の破砕・選別			
技術の分類	破砕・選別			
目的・用途	排出事業者様の現場（建築現場、解体現場、工場等）から排出される廃棄物を適切に破砕・選別し、有価物、リサイクル原料、可燃物、不燃物に分け、循環型社会を構築する。			
特長	高度選別施設、屋内処理、500t/日の処理能力			
設備等の写真	 <p>粗選別ヤード      一次手選別コンベア      破砕機      比重差選別機</p>			
処理フロー図				
廃棄物の種類	産廃	古紙	受入条件、形状	見積書による
	一廃・産廃	廃木材	受入条件、形状	見積書による
	産廃	繊維くず	受入条件、形状	見積書による
	産廃	可燃ごみ	受入条件、形状	見積書による
	産廃	廃プラスチック類 (PET除く)	受入条件、形状	見積書による
	産廃	ゴムくず	受入条件、形状	見積書による
	産廃	ガラスくず	受入条件、形状	見積書による
	産廃	陶磁器くず	受入条件、形状	見積書による
供給資源・製品	廃プラスチック類(梱包)		形状	梱包物
	ダンボール		形状	梱包物
	廃石膏ボード		形状	破砕後物
	スクラップ		形状	

アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例)処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	収集運搬、中間処理、最終処分(グループ会社処分場)の一連の処理委託により、安心・信頼して廃棄物処理を委託出来る。
	製品購入者側のメリット	例)環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	廃棄物から捻出した原料をリサイクルすることによって、製品購入者側の環境負荷削減活動に寄与出来る。
	その他	例)受賞歴、見学受入者数等	平成 24 年度 RAC 事業所見学者数 228 名

14.1.4 実績情報


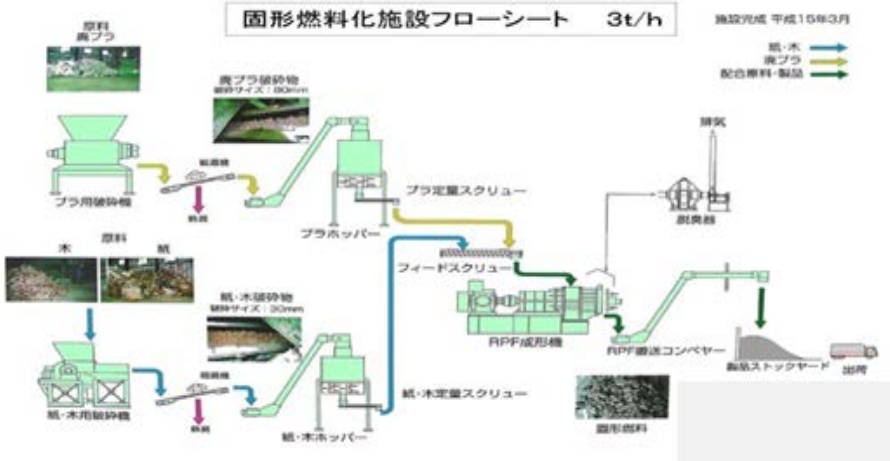
	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	混合廃棄物	67,795	61,818	t
	廃プラスチック類	1,863	4,447	t
	紙くず	14	20	t
	木くず	1,773	1,420	t
	がれき類	7,624	1,952	t
	ガラス陶磁器くず	3,570	5,405	t
	金属くず	216	5	t
受入可能量	廃プラスチック類	500	500	t
	紙くず			
	木くず			
	繊維くず			
	ゴムくず			
	金属くず			
	ガラスくず			
	がれき類			
販売実績量の推移	製鋼原料	355	1,014	t
	RPF 原料	483	990	t
	製紙原料	6	103	t
	廃プラスチック (塩ビパイプ)	0	28	t
	再生プラスチック原料	0	19	t
主な供給先	大栄環境グループ、セメント会社、スクラップ会社、古紙リサイクル業者			
設備投資の実績 (過去 5 年間)	収集車両追加			
その他実績	産業廃棄物処分業許可・一般廃棄物処分業許可 計量証明事業登録 エコアクション 21 認定 消防協力事業所 登録(堺市消防局)			

## 17.3 株式会社オガワエコノス

### 17.3.1 事業者情報

名 称	株式会社オガワエコノス		
本社住所	〒 726-0013	広島県府中市高木町 502-10	
資本金、出資金	10,000 千円		
従業員数	208 人		
設立年月日	昭和 27 年		
URL	<a href="http://www.o-econos.com">http://www.o-econos.com</a>		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般廃棄物、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理・再生</li> <li>・下水処理施設及びごみ処理施設の維持管理</li> <li>・浄化槽の維持管理及び清掃</li> <li>・固形燃料(RPF)の製造及び販売</li> <li>・肥料の製造及び販売</li> </ul>		
事業所写真	 <p style="text-align: center;">RPF製造施設（A棟） 全景 (床面積 1260㎡)</p>		
問合せ先窓口	部署名	鶉飼工場	
	担当者名	野津山 竜二	
	連絡先	電話番号	0847-47-6110
		FAX	0847-47-6112
Eメールアドレス		<a href="http://www.o-econos.com">http://www.o-econos.com</a>	

17.3.2 技術情報

キーワード	紙くず・木くず・廃プラ、固形燃料			
技術名称	RPF 製造技術			
技術の分類	固形燃料化(RDF,RPF)			
目的・用途	RPF は、石炭の代替え燃料として大手製紙会社のボイラーに使われています。			
特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・価格が石炭の 1/2~1/3 と安価である。</li> <li>・燃え殻が石炭より少ない。</li> <li>・CO2 排出量が石炭より少ない。</li> </ul>			
設備、製品等の写真、イメージ				
処理フロー図				
廃棄物の種類	一廃・産廃	廃木材	受入条件、形状	
	一廃・産廃	古紙	受入条件、形状	
	一廃・産廃	繊維くず	受入条件、形状	
	一廃・産廃	汚泥	受入条件、形状	含水率の低い物 (乾燥・炭化汚泥など)
	一廃・産廃	廃プラスチック類 (PET除く)	受入条件、形状	塩素含有物を除く

供給資源・製品	RPF		形状	φ38mm、長100mm
アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例) 処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	・焼却埋立処分されていた廃プラ、木くず、紙くずを固形燃料化(RPF)する事によりリサイクルが可能になり、排出者はゼロエミッションを向上することができます。 ・塩素を含まない廃プラであれば、どんな種類の廃プラでも受け入れ可能です。	
	製品購入者側のメリット	例) 環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	・CO2削減量: RPF 760g-CO2/kg (石炭との比較) ・販売価格 : RPF 4~6円/kg ・発熱量 : 6,000kcal/kg(石炭相当)	
	その他	例) 受賞歴、施設見学受入者数、等	・1500人の工場見学を実施。(平成24年度実績) ・平成15年中国地域ニュービジネス優秀賞を受賞。 ・平成17年(財)クリーン・ジャパンセンター資源循環技術・システム奨励賞を受賞	

### 17.3.3 実績情報

	品目名	平成20年度	平成24年度	単位
処理実績量の推移	廃プラ	6,000	6,900	t
	紙くず、木くず、繊維くず	3,800	4,500	t
受入可能量	廃プラ	-	13,000	t
	紙くず、木くず、繊維くず、汚泥	-	9,000	t
販売実績量の推移	RPF	9,000	11,000	t
主な調達先	・繊維製造業、プラスチック製造業、木工業、解体業、同業者			
主な供給先	・製紙会社			
設備投資の実績 (過去5年間)	・5,000万円を投じて、三軸破碎機から一軸破碎機に変更したことにより、電気使用量が17%削減した。 ・500万円を投じて、塩素分析機を購入したことにより、原料が塩素含有物かの判断が容易となり、RPFの塩素含有率が低減した。 ・350万円を投じて、粉じん対策としてミスト噴霧設備を設置した事により作業環境が改善された。			




## 22.7 九州製紙株式会社

### 22.7.1 事業者情報

名 称	九州製紙株式会社			
本社住所	〒870-0114	大分県大分市小中島 2 丁目 4-45		
資本金、出資金	3,000 千円			
従業員数	47 人			
設立年月日	1970 年 6 月 18 日			
URL	<a href="http://www.kyushu-seishi.co.jp">http://www.kyushu-seishi.co.jp</a>			
事業概要	<p>西日本地域で発生する様々な古紙を再生利用し、高品質のトイレtpペーパーを生産する最新鋭工場です。</p> <p>工場より発生する製紙スラッジは、鉄鋼会社に供給するフォーミング抑制剤の原料として使用します。</p> <p>また、古紙原料中の夾雑物の廃プラスチック類は RPF(固形化燃料)の原料として使用しています。</p> <p>このようにしてあらゆる廃棄物を他の産業分野の副原料として活用し、最終的に廃棄物をゼロにする「ゼロ・エミッション」を目指しています。</p>			
事業所写真				
問合せ先窓口	部署名	製造部		
	担当者名	田北 泰久		
	連絡先	電話番号	093-663-7771	
		FAX	093-663-7772	
E メールアドレス		takita.yasuhisa@kyushu-seishi.co.jp		

22.7.2 技術情報(1)

キーワード	再生トイレットペーパー			
技術名称	古紙再生技術			
技術の分類	古紙選択・選別、紙繊維の調成、抄造、加工・成形(再商品化)			
目的・用途	再生商品の衛生紙トイレットペーパーの普及			
特長	産業系古紙、一般回収古紙及び難溶解性古紙を原料とした、トイレットペーパーの再生化			
設備、製品等の写真、イメージ	<p>トイレットペーパー写真</p> 			
処理フロー図	<p>古紙再生工程</p> <pre> graph LR     A[古紙原料] --&gt; B[原料溶解工程]     B --&gt; C[原質工程]     C --&gt; D[抄紙工程]     D --&gt; E[加工工程]     E --&gt; F[再生製品&lt;br/&gt;トイレットペーパー]     C --&gt; G[・異物除去&lt;br/&gt;・夾雑物除去&lt;br/&gt;・製紙廃水排出]     D --&gt; H[*トイレット用]     E --&gt; I[*フィルム包装&lt;br/&gt;ダンボール詰]                 </pre>			
廃棄物の種類	有償	古紙	受入条件、形状	ベラー状、バラ
供給資源・製品	トイレットペーパー(衛生紙)		形状	ロール状

22.7.3 技術情報(2)

キーワード	RPF
技術名称	減容・圧縮・固形化技術
技術の分類	固形燃料化(RPF)
目的・用途	固形燃料用ボイラーの熱源
特長	原料古紙類中の廃プラスチック類+微細紙繊維類で形成され、発熱量が安定している。

設備等の写真	RPF 写真 			
処理フロー図	RPF 製造工程 			
廃棄物の種類	産廃	廃プラスチック類(PET除く)	受入条件、形状	バラ状
供給資源・製品	RPF		形状	φ 50 mm × 100 mm

#### 22.7.4 技術情報(3)

キーワード	フォーミング抑制剤
技術名称	選別・混合技術、乾燥技術
技術の分類	乾燥・加工・成形(再生品化)
目的・用途	鉄鋼業の製鋼工程で必要とする副資材。(発泡を抑制させる効果を必要とする。)
設備等の写真	フォーミング抑制剤写真 

処理フロー図	フォーミング抑制剤製造工程 再生商品 固形化燃料(RPF)			
廃棄物の種類	産廃	汚泥(製紙スラッジ)	受入条件、形状	バラ状
供給資源・製品	フォーミング抑制剤		形状	45 mm × 45 mm × 50 mm

### 22.7.5 実績情報


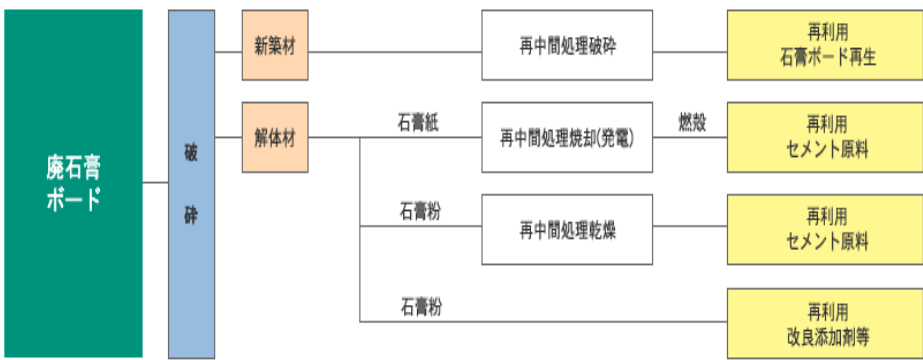
	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	古紙	非公開	非公開	t
	汚泥(製紙スラッジ)	-	非公開	t
	廃プラ	-	非公開	t
受入可能量	古紙	-	非公開	t
	製紙スラッジ	-	非公開	t
販売実績量の推移	トイレットペーパー	非公開	非公開	t
	フォーミング抑制剤	非公開	非公開	t
	RPF	-	非公開	t
主な調達先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古紙: 大手商社、古紙問屋等</li> <li>・汚泥(製紙スラッジ): 自社、当社グループ工場</li> <li>・廃プラスチック類: 自社</li> </ul>			
主な供給先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレットペーパー(衛生紙): 問屋、スーパー、大型量販店等</li> <li>・フォーミング抑制剤: 鉄鋼業界</li> <li>・RPF: 大型固形燃料用ボイラー所有の大手製紙会社</li> </ul>			
補助金等支援策の活用実績(過去 5 年間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡県リサイクル施設整備費補助事業(平成21年度)</li> <li>・福岡県リサイクル施設整備費補助事業(平成24年度)</li> </ul>			

## 22.9 株式会社 NRS

### 22.9.1 事業者情報

名 称	株式会社 NRS			
本社住所	〒808-0021	福岡県北九州市若松区響町 1 丁目 79-1		
資本金、出資金	20,000 千円			
従業員数	60 人			
設立年月日	平成 20 年			
URL	<a href="http://www.nrs-inc.co.jp/">http://www.nrs-inc.co.jp/</a>			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業廃棄物処理全般(木くず、紙くず、廃プラスチック類、ガラスくず、がれき類、金属くず、繊維くず、ゴム屑)を取り扱っています。</li> <li>・九州エリア及び山口県の収集運搬許可を有しています。</li> </ul>			
事業所写真				
問合せ先窓口	部署名	管理部		
	担当者名	荒木		
	連絡先	電話番号	093-752-6100	
		FAX	093-752-6111	
E メールアドレス		araki@nrs-inc.co.jp		

### 22.9.2 技術情報

キーワード	廃石膏ボード			
技術名称	廃石膏ボードリサイクル技術			
技術の分類	破碎・選別			
目的・用途	分離した石膏粉は、石膏ボード原料・セメント原料として再利用します。石膏紙は、製紙原料として再利用します。			
特長	新築工事や解体の建設現場などから発生する廃石膏ボードを各業者様から収集し、リサイクルすることで環境への配慮はもちろん、大切な資源を無駄なく利用することができます。			
設備、製品等の写真、イメージ				
処理フロー図				
廃棄物の種類	産廃	ガラスくず	受入条件、形状	固形状・バラ

### 22.9.3 実績情報(1)

	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	木くず	740	1,050	t
	紙くず	30	80	t
	廃プラ	1,110	1,580	t
	繊維くず	310	800	t
	ガラスくず	320	530	t

受入可能量	木くず	-	1,500	t
	紙くず	-	150	t
	廃プラ	-	1,700	t
	繊維くず	-	1,000	t
	ガラスくず	-	1,000	t
販売実績量の推移	再生石膏粉	-	530	t
主な調達先	主に建設業など			
主な供給先	主にセメント業、製紙業など			

#### 22.9.4 実績情報(2)

	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	がれき類	240	330	t
	廃石膏ボード	4,630	11,860	t
	混合廃棄物	11,250	9,330	t
受入可能量	がれき類	-	500	t
	廃石膏ボード	-	15,000	t
	混合廃棄物	-	12,000	t

## 22.13 株式会社西日本ペーパーリサイクル

### 22.13.1 事業者情報

名 称	株式会社西日本ペーパーリサイクル			
本社住所	〒808-0021	福岡県北九州市若松区響町一丁目 62 番 19		
資本金、出資金	40,000 千円			
従業員数	8 人			
設立年月日	平成 13 年			
URL	<a href="http://www.nishi-pr.co.jp">http://www.nishi-pr.co.jp</a>			
事業概要	古紙の有効利用を目的に、九州の大手古紙問屋の共同出資により設立。製紙原料の製造販売はもとより、古紙を原料とした新規用途製品（古紙破砕物）の製造販売、および機密文書処理を行っています。			
事業所写真				
問合せ先窓口	部署名			
	担当者名	吉田 正光		
	連絡先	電話番号	093-751-8315	
		FAX	093-752-6073	
E メールアドレス		info@nishi-pr.co.jp		



22.13.2 技術情報(1)

キーワード	古紙、新規用途、あんしん君、ボンファイバー、家畜用敷料、汚泥処理、新聞、雑誌、段ボール			
技術名称	古紙破砕物製造			
技術の分類	破砕・選別			
目的・用途	古紙破砕物は家畜用敷料「あんしん君」またはボンテラン工法の汚泥処理助材「ボンファイバー」等、新規用途として使われています。			
特長	古紙を約1cm程度に破砕しており、水分吸収が良く、分解発酵が容易です。			
設備、製品等の写真、イメージ				
処理フロー図				
廃棄物の種類	一廃・産廃	古紙	受入条件、形状	新聞古紙・雑誌古紙等
	有償	古紙	受入条件、形状	新聞古紙・雑誌古紙等
供給資源・製品	あんしん君		形状	80cm×80cm×120cm べール品(250kg 前後)
	ボンファイバー(ボンテラン工法)		形状	80cm×80cm×120cm べール品(250kg 前後)
アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例) 処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	古紙全般(機密書類を除く)、排出量と品質によっては、有価買取いたします。	
	製品購入者側のメリット	例) 環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	【あんしん君】家畜用敷料として一般的に利用されているオガクズと比較して水分吸収がよく、紙は難分解物質リグニンの含有量が少ないため分解発酵が早い。 【ボンファイバー】ヘドロや高含水汚泥を改良土壌として再利用。改良土は強度特性に優れた土壌として有効利用できる。	
	その他	例) 受賞歴、施設見学受入者数、等	ボンテラン工法:リデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長賞(平成14年) 国土技術開発賞(平成19年) 国土交通大臣賞(平成20年) その他多数受賞実績あり	

22.13.3 技術情報(2)

キーワード	古紙、製紙原料、新聞、雑誌、段ボール、難古紙、その他古紙			
技術名称	古紙減容・圧縮			
技術の分類	減容・圧縮			
目的・用途	製紙原料として			
特長	製紙メーカーが、製紙原料として利用し易いように選別し品種毎に圧縮しています。			
設備等の写真				
処理フロー図				
廃棄物の種類	有償	古紙	受入条件、形状	異物混入が極力ないこと
	一廃・産廃	古紙	受入条件、形状	異物混入が極力ないこと
供給資源・製品	製紙原料		形状	100cm × 100cm × 150cm べール品(1,000 kg前後)
アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例)処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	古紙全般(機密書類を除く)、排出量と品質によっては、有価買取いたします。	
	製品購入者側のメリット	例)環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	製紙原料として安定供給します。	

22.13.4 実績情報

	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	古紙	非公開	非公開	t
	機密文書	非公開	非公開	t
受入可能量	古紙	-	非公開	t
販売実績量の推移	製紙原料	非公開	非公開	t
	古紙破砕物	非公開	非公開	t
主な調達先	北九州市内の企業および官公庁、古紙問屋等			
主な供給先	王子製紙・日本製紙・古紙問屋・JA 等			

## 22.20 アミタ株式会社

### 22.20.1 事業者情報

名 称	アミタ株式会社		
本社住所	〒102-0073	東京都千代田区九段北三丁目 2 番 4 号 メヂカルフレンドビル 2 階	
資本金、出資金	473,239 千円		
従業員数	158 名(アミタグループ連結)(2014 年 1 月 1 日現在)		
設立年月日	1977 年 4 月 1 日		
URL	<a href="http://www.amita-net.co.jp/">http://www.amita-net.co.jp/</a>		
事業概要	<p>総合環境ソリューションの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物再資源化サービス</li> <li>・環境管理業務支援サービス</li> <li>・環境・CSR マーケティング支援サービス 等</li> </ul>		
事業所写真	<p><a href="http://www.amita-net.co.jp/recycle/factory/kitakyushu.html">http://www.amita-net.co.jp/recycle/factory/kitakyushu.html</a></p> 		
問合せ先窓口	部署名	コミュニケーション戦略グループ 共感資本チーム	
	担当者名	広報担当(蝦名 裕一郎)	
	連絡先	電話番号	075-277-0795
		FAX	075-255-4527
E メールアドレス		press@amita-net.co.jp	

22.20.2 技術情報

キーワード	持続可能社会の実現、100%再資源化、廃棄物処理			
技術名称	産業廃棄物を原料とした循環資源の製造			
技術の分類	その他(調査)			
目的・用途	独自の技術で混錬、調合(調整・混合)を行い、セメント原料化や金属原料化			
特長	単体では再資源化困難な発生品(廃棄物)を調合し、再資源化可能な循環資源としてユーザーに提供しております。 <a href="http://www.amita-net.co.jp/recycle/factory/">http://www.amita-net.co.jp/recycle/factory/</a>			
設備、製品等の写真、イメージ	セメント原料系： <a href="http://www.amita-net.co.jp/images/prod2.jpg">http://www.amita-net.co.jp/images/prod2.jpg</a> セメント燃料系： <a href="http://www.amita-net.co.jp/images/prod3.jpg">http://www.amita-net.co.jp/images/prod3.jpg</a> 特殊鋼原料(Ni、Cr)： <a href="http://www.amita-net.co.jp/images/prod4.jpg">http://www.amita-net.co.jp/images/prod4.jpg</a> 金属原料(Cu)： <a href="http://www.amita-net.co.jp/images/prod5.jpg">http://www.amita-net.co.jp/images/prod5.jpg</a>  説明ページ： <a href="http://www.amita-net.co.jp/recycle/factory/products-listing.html">http://www.amita-net.co.jp/recycle/factory/products-listing.html</a>			
処理フロー図				
廃棄物の種類	産廃	燃え殻、污泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、動植物性残さ、金属くず、ガラスくず、鉱さい、ダスト類、全 11 種類	受入条件、形状	成分、性状により判定。
			受入条件、形状	
			受入条件、形状	
			受入条件、形状	
			受入条件、形状	
供給資源・製品	セメント原料 燃料系	形状	泥状	
	セメント原料 原料系	形状	泥状	
	金属原料 Ni-Cr 系	形状	泥状	
	金属原料 Cu 系	形状	泥状	

アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	<p>例) 処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・100%再資源化、副次的に発生する廃棄物が存在しない。</li> <li>・単体では再資源化が難しい廃棄物も調合によって再資源化できる可能性が高い</li> <li>・100%再資源化のため将来的な廃棄物の残存リスクがない。</li> </ul> <p>埋め立てリスク:  <a href="http://www.amita-oshiete.jp/qa/entry/001818.php">http://www.amita-oshiete.jp/qa/entry/001818.php</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・100%再資源化のため、再資源化率の計算がしやすい</li> <li>・港湾を使った海運中心のため、輸送コストと重量ベースで輸送時二酸化炭素が陸送と比べて低い</li> <li>・アマタ株式会社はジャスダック上場企業であるアマタホールディングス株式会社の100%子会社なので、上場企業として反社会的勢力への対応や内部監査体制が整っている。</li> </ul> <p><a href="http://www.amita-hd.co.jp/ir/corporategovernance.html">http://www.amita-hd.co.jp/ir/corporategovernance.html</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境・安全・地域貢献:  <a href="http://www.amita-net.co.jp/pdf/safety.pdf">http://www.amita-net.co.jp/pdf/safety.pdf</a></li> </ul> <p>※～全国5つの製造所を中心とする生産部門全体でのISO14001認証取得を実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・姫路、京丹後、茨城の製造所は優良認定許可取得済みです。(川崎、北九州は5年経過後申請予定)</li> <li>・企業環境担当者様向けの無料・有料のソフトサービスも充実しています。<a href="http://www.amita-net.co.jp/management/">http://www.amita-net.co.jp/management/</a></li> <li>・自社で受入不可能な廃棄物も再資源化ネットワークを駆使して受け入れ先を見つけます。  <a href="http://www.amita-net.co.jp/recycle/network.html">http://www.amita-net.co.jp/recycle/network.html</a></li> </ul>
	製品購入者側のメリット	<p>例) 環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定品質、物量の安定した副原料の活用。</li> <li>・化石燃料の使用量削減</li> <li>・コスト削減、収益の改善</li> <li>・アマタ株式会社はジャスダック上場企業であるアマタホールディングス株式会社の100%子会社なので、上場企業として反社会的勢力への対応や内部監査体制が整っている。</li> </ul> <p><a href="http://www.amita-hd.co.jp/ir/corporategovernance.html">http://www.amita-hd.co.jp/ir/corporategovernance.html</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境・安全・地域貢献:  <a href="http://www.amita-net.co.jp/pdf/safety.pdf">http://www.amita-net.co.jp/pdf/safety.pdf</a></li> </ul> <p>※～全国5つの製造所を中心とする生産部門全体でのISO14001認証取得を実現</p>
	その他	<p>例) 受賞歴、施設見学受入者数、等</p>	<p>見学実績:2013年:91団体 152名  マレーシア環境局等海外の受入実績多数  <a href="http://www.amita-hd.co.jp/news/post_1061.html">http://www.amita-hd.co.jp/news/post_1061.html</a></p>

22.20.3 実績情報

	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	汚泥	未稼働	非公開	t
	燃え殻	未稼働	非公開	t
	廃油	未稼働	非公開	t
	廃プラスチック類	未稼働	非公開	t
	ばいじん	未稼働	非公開	t
	木くず	未稼働	非公開	t
	動植物性残さ	未稼働	非公開	t
	ガラスくず	未稼働	非公開	t
	鉱さい	未稼働	非公開	t
受入可能量	400 m <sup>3</sup> /日	③産業廃棄物/特別管理産業廃棄物の種類、 ④処理能力 燃え殻 79.8t/1日(8時間) 汚泥 312m <sup>3</sup> /日(8時間) 廃油 70m <sup>3</sup> /日(8時間) 廃プラスチック類 77t/日(8時間) 紙くず 5.4t/日(8時間) 木くず 9.9t/日(8時間) 動植物性残渣 18t/日(8時間) 金属くず 79.1t/日(8時間) ガラスくず 70t/日(8時間) 鉱さい 135t/日(8時間) ダスト類 88.2t/日(8時間)		
		■開示情報 <a href="http://www2.sanpainet.or.jp/zyohou/index_u5.php?Param1=8&amp;Param2=60035&amp;Param0=&amp;menu=2">http://www2.sanpainet.or.jp/zyohou/index_u5.php?Param1=8&amp;Param2=60035&amp;Param0=&amp;menu=2</a>		
出荷実績量の推移	セメント原料系	未稼働	283	t
	セメント燃料系	未稼働	15,351	t
	特殊鋼原料	未稼働	220	t
	<a href="http://www.amita-net.co.jp/pdf/performance.pdf">http://www.amita-net.co.jp/pdf/performance.pdf</a>	未稼働		

主な調達先	化学、電気、鉄鋼、製紙、精密機器等、各業種
主な供給先	セメント・非鉄・鉄鋼メーカー
技術開発の実績 (過去 5 年間)	非公開
設備投資の実績 (過去 5 年間)	非公開
海外展開の実績 (過去 5 年間)	<p>海外からの研修、見学を積極的に受入。事業展開も検討中。 1980 年代から海外事業を展開しており、産物(有価物)、廃棄物を原料として捉えた輸出入の取り引きのほか、一部の国ではセメント代替燃料に関する特許をライセンスしました。</p> <p>▼取引実績国 台湾／韓国／中国／ロシア／フィリピン／シンガポール／インドネシア／マレーシア／タイ／アメリカ等</p> <p>▼海外オフィスと現地法人 韓国には 1991 年にオフィスを開設し、2011 年には台湾に現地法人を設立しました。台湾では、太陽電池の製造工程で排出される廃棄物の再資源化施設を、台南市にて計画しています。 <a href="http://www.amita-net.co.jp/recycle/global.html">http://www.amita-net.co.jp/recycle/global.html</a></p> <p>2014 年は台湾における再資源化プラントの設置・稼働準備およびマレーシアでの再資源化事業検討など、急成長する海外市場の開拓を推進します。 <a href="http://www.amita-hd.co.jp/news/2014_1.html">http://www.amita-hd.co.jp/news/2014_1.html</a></p>
補助金等支援策の活用実績 (過去 5 年間)	非公開
その他実績	<p>■受賞歴 第 9 回エコプロダクツ大賞優秀賞(2012 年) グッドデザイン賞(2001 年) 資源循環技術・システム表彰 CJC 会長賞(1996 年)他。 <a href="http://www.amita-hd.co.jp/company/award.html">http://www.amita-hd.co.jp/company/award.html</a></p> <p>■再資源化実績・取扱品目： <a href="http://www.amita-net.co.jp/recycle/performance.html">http://www.amita-net.co.jp/recycle/performance.html</a></p>


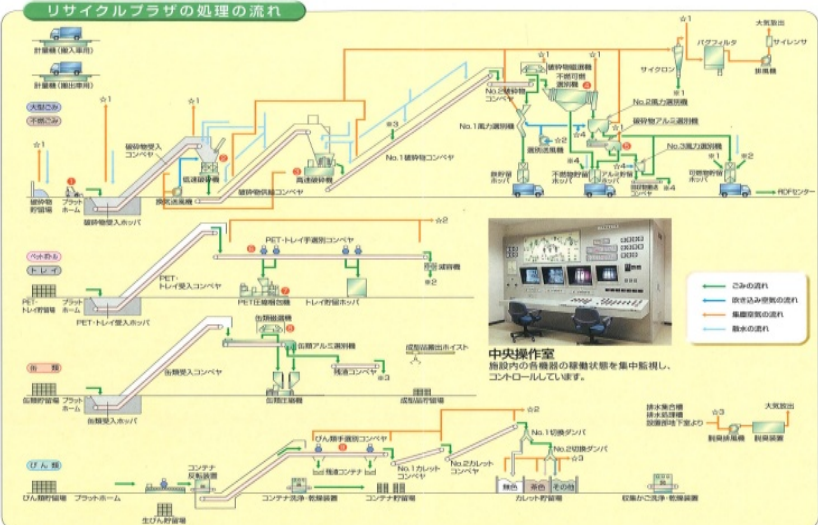


## 23.1 大牟田市リサイクルプラザ

### 23.1.1 事業者情報

名 称	大牟田市リサイクルプラザ			
本社住所	〒836-0011	福岡県大牟田市健老町 467 番地		
資本金、出資金	—	千円		
従業員数	7 人（運転管理業務委託業者 15 人、手選別業務委託業者 15 人）			
設立年月日	平成 15 年			
URL	<a href="http://www.city.omuta.lg.jp/">http://www.city.omuta.lg.jp/</a>			
事業概要	<p>市内の一般家庭などから排出された「大型ごみ」や「燃えないごみ」を破碎・選別などの処理を行い、鉄くず、アルミくずといった再生利用可能な金属を回収します。</p> <p>また、資源物として回収された空き缶、空きびん、ペットボトル、白色トレイを機械や人の手を使って選別し、圧縮・梱包・袋詰めなどの処理を行い、再生工場へ引き渡しています。</p>			
事業所写真				
問合せ先窓口	部署名	大牟田市環境部環境施設課		
	担当者名	江崎 雅博		
	連絡先	電話番号	0944-59-1220	
		FAX	0944-59-1221	
E メールアドレス		m-esaki@city.omuta.lg.jp		

23.1.2 技術情報

<p>キーワード</p>	<p>リサイクル</p>			
<p>技術名称</p>	<p>大型・不燃ごみの破碎及び缶等の圧縮</p>			
<p>技術の分類</p>	<p>その他(選別・破碎及び圧縮・梱包・袋詰め・保管)</p>			
<p>目的・用途</p>	<p>ごみの減量化、資源化の促進</p>			
<p>特長</p>	<p>再生利用可能な金属の回収及び資源物の再資源化</p>			
<p>設備、製品等の写真、イメージ</p>				
<p>処理フロー図</p>				
<p>廃棄物の種類</p>	<p>一廃</p>	<p>古紙</p>	<p>受入条件、形状</p>	<p>リサイクル</p>
	<p>一廃</p>	<p>PETボトル</p>	<p>受入条件、形状</p>	<p>リサイクル</p>
	<p>一廃</p>	<p>ガラスくず</p>	<p>受入条件、形状</p>	<p>指定袋、従量制</p>
	<p>一廃</p>	<p>陶磁器くず</p>	<p>受入条件、形状</p>	<p>指定袋、従量制</p>
	<p>一廃</p>	<p>その他(空き缶、空きびん、白色トレイ)</p>	<p>受入条件、形状</p>	<p>リサイクル</p>
	<p>一廃</p>	<p>その他(大型ごみ、不燃ごみ)</p>	<p>受入条件、形状</p>	<p>指定袋、従量制</p>

供給資源・製品	スチール缶、アルミ缶		形状	圧縮成型品
	ペットボトル		形状	圧縮成型品
	破碎鉄、破碎アルミ		形状	現状
	金属くず等、自転車等、電線等		形状	現状
	空き瓶(ビール瓶、一升瓶)		形状	現状
アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例) 処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	ごみ処理料金の明確さ(指定袋、従量制) リサイクルによるごみの減量	
	製品購入者側のメリット	例) 環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	手選別作業によるペット成型品の品質の良 好性	
	その他	例) 受賞歴、施設見学受入者数、等	施設見学は、市内の小学校 19 校延べ人員 819 人、市内の大人 4 組 103 人に対して実施 した。(平成 24 年度)	

23.1.3 実績情報


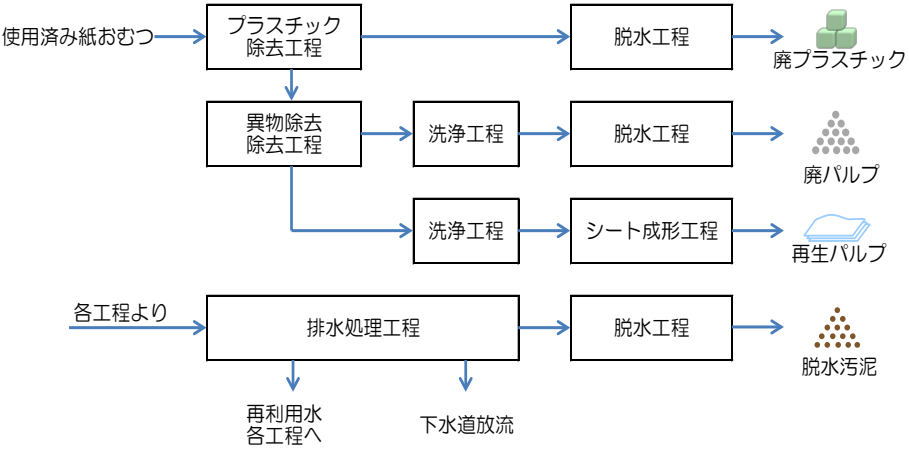
	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移 (ごみの搬入量を記入) 小数点以下四捨五入	大型ごみ	212	183	t
	不燃ごみ	1,285	1,296	t
	缶類	393	261	t
	びん類	1,114	1,019	t
	ペットボトル・トレイ	329	228	t
	紙類	237	146	t
	古布	33	39	t
受入可能量 (処理能力を記入) カタログ値	大型ごみ 11.5t/5h			
	不燃ごみ 10.2t/5h			
	埋立ごみ 3.8t/5h			
	びん類 6.4t/5h			
	缶類 3.2t/5h			
	ペットボトル 0.7t/5h			
	トレイ 0.3t/5h			
販売実績量の推移 (売払い実績を記入) 小数点以下四捨五入	破碎鉄	357	274	t
	破碎アルミ	14	19	t
	スチール圧縮成型品	205	138	t
	アルミ圧縮成型品	163	144	t
	金属くず等	60	53	t
	自転車等	42	16	t
	電線等	14	10	t
	生き瓶(ビール瓶・一升瓶)	59	51	t
PET成型品	232	220	t	
主な調達先	市内の一般家庭及び事業者(一般家庭から排出されるものと同様の内容及び量に限る)			
主な供給先	市内業者を優先に、市契約検査室の不用品売り払い・金属の競争入札参加資格者名簿を参考に見積もり合せにより選出 ペットボトルについては、日本容器包装リサイクル協会			

## 23.5 トータルケア・システム株式会社

### 23.5.1 事業者情報

名 称	トータルケア・システム株式会社			
本社住所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 3-9-26		
資本金、出資金	117,000 千円			
従業員数	17 人			
設立年月日	平成 13 年 11 月 14 日			
URL	<a href="http://www.totalcare-system.co.jp">http://www.totalcare-system.co.jp</a>			
事業概要	<p>当社は紙おむつのリサイクルシステムを日本で初めて実現した企業です。一般家庭や病院・福祉施設から排出される使用済み紙おむつを、焼却せず水溶化処理することで、ゴミではなく資源として、再利用するマテリアルリサイクルを行っています。このシステムは、分別回収、水溶化処理および再資源化という三つの工程を一体的に機能させることが特徴です。循環型社会形成に貢献できる環境にやさしいリサイクルシステムです。なお、事業形態は水溶化処理による収入と再生パルプ販売で構成されています。</p>			
事業所写真				
問合せ先窓口	部署名	営業企画課		
	担当者名	嘉副 人文		
	連絡先	電話番号	092-433-1033	
		FAX	092-433-1032	
E メールアドレス		kazoe@totalcare-system.co.jp		

23.5.2 技術情報

キーワード	紙おむつ、パルプ、廃プラ、SAP、汚泥			
技術名称	使用済み紙おむつの水溶化処理			
技術の分類	その他(水溶化分離)			
目的・用途	パルプは建材の原料、プラスチック類は RPF(固形燃料)、ポリマー・汚泥は土壌改良剤としてそれぞれ再利用しています。			
特長	使用済み紙おむつを水溶化処理することにより、紙おむつに使用されている良質な針葉樹系パルプ(NBKP)をバージンパルプと同等の品質で回収することができます。			
設備、製品等の写真、イメージ				
処理フロー図				
廃棄物の種類	一廃・産廃	その他 (使用済み紙おむつ)	受入条件、形状	回収袋入り
供給資源・製品	再生パルプ		形状	シート状、バラ状
	廃プラスチック		形状	圧縮ブロック
	廃 SAP		形状	バラ状
	脱水汚泥		形状	バラ状

アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例) 処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	従来、焼却処理されていた紙おむつを水溶化処理することで、焼却ゴミの削減が可能になると共に、焼却処理と比較してCO2の排出量を約40%削減することもできます。(北九州市立大学 国際環境工学部 松本教授による調査結果) 特に病院・福祉施設などの排出者は、社会的責任(CSR)を向上させることができ、ひいては社会的評価につながります。
	製品購入者側のメリット	例) 環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	針葉樹系パルプ(NBKP)のほとんどは海外からの輸入のため、為替変動による影響を受けます。当社の再生パルプは、為替変動の影響を受けることなく安定した価額で購入することができます。価額についてもバージンパルプに比べてかなり安くなっており、経済的メリットを享受することができます。
	その他	例) 受賞歴、施設見学受入者数、等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業庁「2009年元気なモノ作り中小企業300社」に選定</li> <li>・平成21年度資源循環技術・システム表彰にて「(財)クリーン・ジャパン・センター会長賞」を受賞</li> <li>・「Japan Venture Awards 2012」にて、中小機構理事長賞を受賞</li> <li>・「平成25年度福岡県循環型社会形成推進功労者知事表彰」を受賞</li> </ul>

23.5.3 実績情報

	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	使用済み紙おむつ(非感染性)	非公開	非公開	t
受入可能量	使用済み紙おむつ(非感染性)	-	非公開	t
販売実績量の推移	再生パルプ	非公開	非公開	t
主な調達先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院・福祉施設(主に福岡県)</li> <li>・一般家庭(福岡県大木町)</li> </ul>			
主な供給先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生パルプ・・・建築資材メーカー</li> <li>・廃プラスチック・・・RPF 製造業者</li> <li>・廃 SAP、脱水汚泥・・・堆肥製造業者</li> </ul>			
設備投資の実績 (過去 5 年間)	平成 25 年 11 月、大牟田市環境リサイクル産業企業化支援施設約 3,600 m <sup>2</sup> に大牟田第二工場を建設しました。			
補助金等支援策の活用 実績(過去 5 年間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●福岡県リサイクル総合研究センター共同研究プロジェクト 平成 20 年度から平成 22 年度(完了)</li> <li>●福岡市事業系ごみ資源化技術実証研究等支援事業 平成 25 年度から平成 27 年度(進行中)</li> </ul>			



## 24.2 株式会社田中商店

### 24.2.1 事業者情報

名 称	株式会社田中商店			
本社住所	〒862-0969	熊本県熊本市南区良町五丁目 22 番 26 号		
資本金、出資金	40,000 千円			
従業員数	30 人			
設立年月日	昭和 29 年			
URL				
事業概要	<p>新びん、古びん、の総合卸売業として設立し、平成 12 年度水俣エコタウンの中核事業として、びんのリユース、リサイクル設備を翌年 10 月に水俣営業所を新設し、新たにガラスびんリサイクル景観舗装事業・ガラス工芸事業・BDF 事業・水資源リユース事業・古紙リサイクル事業等を展開し、水俣工場は年間 3,000 人程度の来場者が来られる見学工場になっている。</p>			
事業所写真				
問合せ先窓口	部署名	(株)田中商店 水俣営業所		
	担当者名	専務取締役 田中利和		
	連絡先	電話番号	0966-69-2711	
		FAX	0966-69-2712	
E メールアドレス		ecb-minamata@arion.ocn.ne.jp		

24.2.2 技術情報

キーワード	ガラスびん			
技術名称	多品種びん対応型洗浄技術(150ml~2,000ml)			
技術の分類	ガラスびん洗浄リユース			
目的・用途	南九州における統一びんリユースシステム事業			
特長	南九州エリアの多品種に対応できるねリユースびん事業			
設備、製品等の写真、イメージ				
処理フロー図				
廃棄物の種類	有償	ガラスびん	受入条件、形状	キズ・汚れのないもの
	有償	古紙	受入条件、形状	不純物を含まないこと
供給資源・製品	洗浄びん		形状	150ml~2000ml
アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	有価物	・廃棄物処理費用負担から有価物になる。	
	製品購入者側のメリット	社会的責任・効率化	・生産者としての回収責任、レンタルケース使用での効率化	
	その他		・環境省 平成 15 年・16 年度(循環型社会形成実証事業)	

24.2.3 実績情報

	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	ガラスびん	5,000	6,000	t
	古紙	-	1,500	t
受入可能量	ガラスびん	-	8,000	t
	古紙	-	6,000	t
販売実績量の推移	洗浄びん	4,500	5,000	t
	古紙	-	1,500	t
主な調達先	非公開			
主な供給先	九州内の清酒・焼酎メーカー及び食品会社			